

平成26年度事務事業評価シート		該当事業(評価対象外事業は基本情報のみ記載)		
		一般事務	公共建設事業	評価対象外事業
事務事業名	下灘小学校耐震補助事業			
予算科目	10 款 2 項 3 目			
総合計画での位置付け	教育・文化・スポレクの振興～うるおいと生きがいのひとづくり～ 学校教育の充実			
所管課情報	担当課:	学校教育課	電話番号(内線):	733
記入者情報	所属長:	田中 浩	担当責任者:	小田 忠幸
実施期間	【開始年度】平成 21 年度 【開始年度】平成25年度			
事業の対象	下灘小学校 校舎			
事業の必要性	学校施設の耐震性を早急に確保するため、H22年度に耐震診断を実施した。診断結果、Is値0.16であり、対象建物は要求された耐震判定値を満足おらず、安全性を確保するため施設の耐震改修を図る。			
施工方法、場所	【施工方法】	請負	【施工場所】	伊予市双海町串甲110-3 下灘小学校
運営方法	【運営方法】	直営	【運営費(予定)】	
事業の目的	安全で安心して過ごせる活動の場として学校施設の整備を図る。			
事業の内容	計画として、校舎:木造一部鉄筋コンクリート造 2階建て・延床面積 1500㎡程度、外構工事 1式、解体工事 1式			
改善策の 具体的 取り組み (当初)				
改善策の 具体的 取り組み				

事業費及び財源内訳					
項目	25年度決算	26年度予算	9月末の執行状況	26年度決算	
事業費	直接事業費	405,046	18,691	314	5,637
	人件費	2,440	2,386	1,193	2,386
	合計	0	21,077	1,507	8,023
人件費 内訳	人工数	0.30	0.30	0.15	0.30
	人件費単価	8,135	7,954	7,954	7,954
	補助事業人件費	0	0	0	0
	人件費	2,440	2,386	1,193	2,386
財源内訳	国庫支出金	125,400	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	地方債	116,105	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	一般財源	165,981	21,077	1,507	8,023

実施スケジュール							
項目	25年度以前	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度以降
共聴設備受信状況手数料							
地質業務業務							
工損調査、実施設計業務等	213						
建築工事	287,700						
監理業務費	5,983						
年度別事業費	293,896						
財 源	国・県支出金	73,373					
	地方債	220,300					
	その他						
	一般財源	223					
国・県支出金等名称	学校施設環境改善交付金、過疎債						

成果指標				
成果指標	進捗率＝当該年度までの事業費÷全体の事業費×100			
指標設定の考え方	事業完了を100と設定し、全体計画に対する年度毎の支出計の割合（進捗率）を指標とする。			
区分年度	25年度	26年度	27年度	目標25年度
目標	0	-	-	100
実績	-	-	-	-

自己評価				
自己評価 (担当責任者)	妥当性	目的の妥当性	4	B
		市民ニーズへの対応	4	
		市の関与の妥当性	4	
	有効性	事業の効果	4	B
		成果向上の可能性	4	
		施策への貢献度	4	
	効率性	手段の最適性	4	B
		コスト効率	4	
		受益者負担の適正	4	
課題認識	主に校舎改築工事完了に伴う事後調査業務であったが、事前に意向調査をすることにより、コスト縮減を図ることができた。			

一次評価				
一次評価 (所属長)	妥当性	目的の妥当性	4	B
		市民ニーズへの対応	4	
		市の関与の妥当性	4	
	有効性	事業の効果	4	B
		成果向上の可能性	4	
		施策への貢献度	4	
	効率性	手段の最適性	4	B
		コスト効率	4	
		受益者負担の適正	4	
課題認識	平成25年度に校舎改築工事が完了して、事後調査を実施したものであるが、調査結果として工事の影響による補償物件等はなく業務を無事に完了した。			

二次評価	
二次評価 (所属部長)	事業廃止と判断し、行政評価委員会に諮る。
意見、課題	

行政評価委員会の答申

外部評価 (行政評価委員会)	・事業完了による「事業廃止」という判断であり、行政評価委員会の判断には馴染まない。
-------------------	---

経営者会議の最終判断

事業の方向性	事業の休止、廃止を検討する。
意見、課題	